

大阪船員保険病院だより

第42号 平成21年7月

大阪船員保険病院

〒552-0021

大阪市港区築港1-8-30

TEL06-6572-5721

病院長就任のご挨拶

院長 別府 慎太郎



みなさん、こんにちは。この4月に大阪大学から当病院院長に就任しました。大阪大学では保健学科の教授として、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師を目指す若者を教えておりました。保健学科には日本全国から医療を学びたい者たちが集まっており、ここ港区市岡高校の出身者もいたので、なにやら懐かしい感じがいたします。私の祖父も父親も北区の開業医として地域医療に情熱を注いできましたので、同じ大阪人としてこの大阪船員保険病院で働けるのを大変嬉しく思っています。

病院という処は、皆様方の健康を守る最後の砦です。誰でも病気になりたくはありません。健康のためには是非精一杯の努力をしてください。たとえば「メタボ」が健康に良くないのはよくご存じのとおりです。「メタボ」にならないように食事に注意し適度な運動とされています。しかし注意していても、残念ながら、誰でも病気になります。もし病気になられてしまったら、その時には、私たちは医院開業の先生方とも力を合わせて、皆様方の健康を守りたいと思っています。

大学での入学試験の面接時に、受験生に「何故、医療従事者になりたいか」と尋ねます。「自分の肉親が病気になって入院したときに、親切に治療してもらった、親切に看護してもらった、検査の時にとっても親切だった。ととても安心できた。」このような若者が今、皆様方の前にいます。病気になると不安です。病院には見慣れない機械や装置がたくさんあります。白衣を着た医者たちはたいそう偉そうに見えます。しかし、どうぞご安心ください。この病院のすべての人が、医師や看護師や技師はもちろん、事務の人たちも、給食を作ってくれている人たちも、廊下を掃除してくれている人たちも、みんなが、病気を持って受診された方々の不安を除くために、少しでも良くなっていただくために力を合わせています。

この病院は、大阪市の端っこにありますが、意外と設備の整った病院です。今年に最新のCT装置が入りました。体のどこの部分でも、輪切りの画像として数分で検査できます。これを使うと心筋梗塞や狭心症の原因となる冠動脈の異常を見つけることができるのです。患者さんはベッドの上で寝ているだけで検査が完了します。患者さんにとって優しい検査なのです。同じように、患者さんにとって優しい検査に「超音波検査法」がありますが、この装置はこの病院に6台もあるのです。（ちなみに私は、日本超音波医学会の理事をしています）身体のいろいろな部位を映像化する検査法としてMRI（核磁気共鳴映像法）の装置もあります。これも患者さんに優しい検査法です。消化器内視鏡センターも自慢です。食道から胃、十二指腸、大腸に至るまで、患者さんには痛みもなく、正確な診断と適切な治療ができるのです。このような施設は広い大阪にもそうありません。これら以外にもまだまだここではご紹介しきれない程いろいろな装置や設備があります。（詳しくはインターネットで病院のホームページをご覧ください）

しかし、良い点ばかりではありません。昨今の医療崩壊はご承知と思いますが、当病院でも医師不足、看護師不足は重大問題です。財政面も深刻です。しかし、少ないスタッフでも患者さんに安心して治療してもらえるように、丁寧に注意深く接していきたくと思っています。受付や外来では皆様に気持ちよく受診いただき、万一入院される時には少しでも快適に過ごして頂けるように設備面での改修を行っていきたくと思っています。「目安箱」を1階の医事課横に設置しています。病院に対してのご希望やご意見がありましたら、どうぞ遠慮なく。

大阪船員保険病院は、地域の皆さんの病院です。

～ C T 装置を導入しました ～

医長 小林 美登利

はじめに

当院ではH21年4月に新しいC T装置に変わりました。

64列マルチスライスC T (Brilliance/オランダ・フィリップス社製)

というこのC Tは今までより詳しく、速く撮影できます。

病院での診療や地域医療機関との連携など、今まで以上の患者サービスを目指しております。



C Tってどんなものですか？

Computed tomography (コンピュータ断層撮影) の略です。

胸部撮影などと同じX線を使用します。仰向けの人の体の周りをX線を出す装置(管球)とX線を受け取る装置(検出器)とがぐるりと回って撮影します。

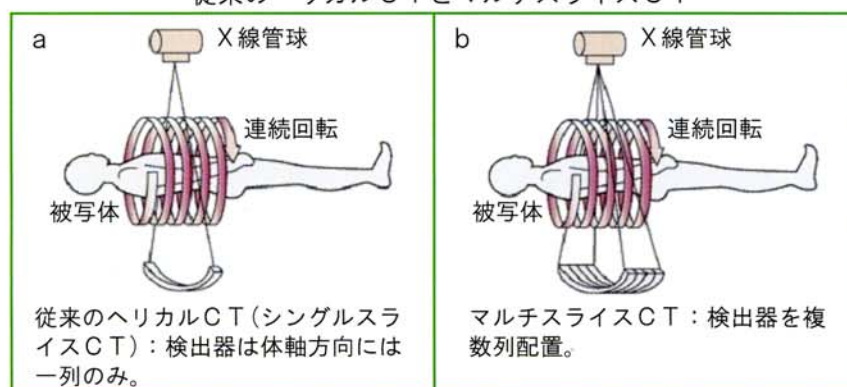
例えばX線は空気などは簡単に通り抜けますが、骨はあまり通り抜けません。検出器から受け取ったこれらの情報をコンピュータで計算して人体の断面の画像を作成するのです。

多列C Tの多列ってなに？

C Tが日本で導入されたのは1975年、5分ほどかかって一断面(枚)の撮影を行っていました。その後、撮影時間は短くなっていき、撮影台を動かしながらの連続撮影(ヘリカルC T)によって数回の息止めで全身が撮影できる程になりました。

多列というのは図のように今まで1列だった検出器を縦(体軸方向)に並べたものです。これによって大幅に撮影時間が短縮されました。現在は64列の他にも2列、4列、16列、128列、256列、320列などのC Tが実用化されています。列が増えるほど撮影時間は短くなりますが、64列以上であれば心臓の検査は問題なく行う事ができます。

従来のヘリカルC TとマルチスライスC T



出典：金森勇雄ほか
編著：第5章 マルチ
スライスC T装置
[診療画像検査法]
最新・X線C Tの実践
医療科学社

当院のC Tについて

当院のマルチスライスC Tは検出器が64列並んでいて、寝台を動かしながら撮影します。広い断面の情報を一度に短時間で得る事ができます。

また、ワークステーションという画像処理専門の機器も同時に導入しました。ワークステーションというのはC Tなどで撮影した断面の情報をコンピュータを使って加工する画像処理専門の器械です。

従来、C Tで撮像した情報はC T撮影装置に付随していたコンピュータで断面像などを作成していました。もちろん今回のC Tにも基本的な画像処理機能はありますが、ワークステーションという別のコンピュータを接続すると膨大なC Tの情報がより速く綺麗に画像化されます。様々な断面像や立体像も簡単に作成でき、必要な部分だけを選びとって画像にしたり、C Tだけでなく他の画像と重ねあわせたりもできます。

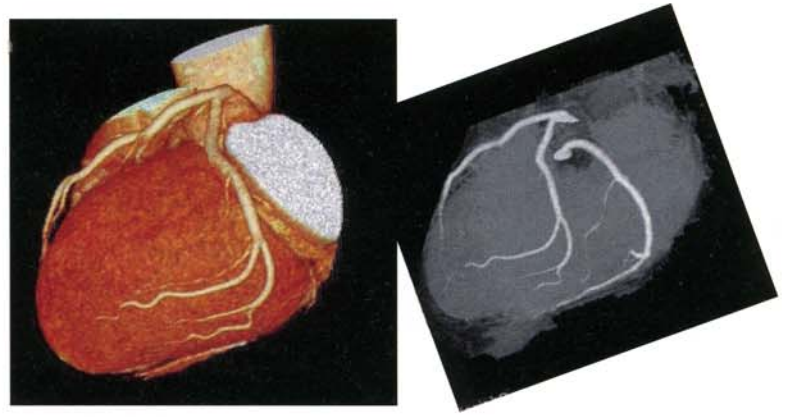
こんな検査ができます。

心臓検査

10秒前後の息止めで撮影できます。

無症状の冠動脈の狭窄を早期に発見したり、カテーテル治療後の経過観察ができます。

当院のCTはBeat to beat Algorithmというプログラムを使って心拍を下げる薬（ベータブロッカー）を使用しなくても比較的良好的な画像が得られます。



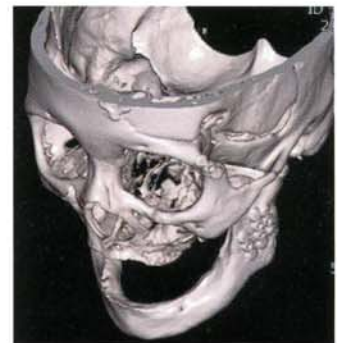
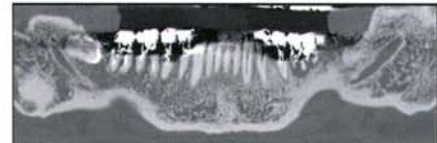
動脈の検査

造影剤を使用すると動脈の状態が良く判ります。

動脈硬化の様子や術前の血管の走行なども確認できます。



その他、整形外科領域では骨折の状態を確認したり、消化器領域では腸管にガスを入れて壁の様子が観察できます。歯科領域でも歯槽部の状態などがよく判ります。



大阪船員保険病院の理念

理念：やさしさと安心の医療で人々につくします

基本方針：1. 患者さんの立場にたった適切な医療を提供します

2. 地域に信頼される中核病院をめざします

3. 患者さんの権利を尊重します

4. 地域の医療機関との連携を推進します

5. 病院職員は、より高度の医療を提供できるよう研鑽に努めます

6. 病院経営の効率化を図り、健全経営に努めます

～ 医師のご紹介～

① 専門分野 ② 趣味 ③ 一言



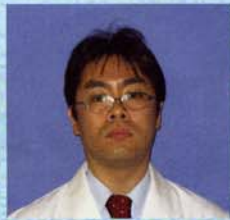
村田 浩昭 医長（内科）

- ① 消化器内科学
- ② バスケット、テニス
- ③ 4月に赴任して参りました。3月まで、関西労災病院に勤務していました。大阪船員保険病院では、看護師さん、技師さん、クラークさんが皆てきぱきと仕事をこなされ、医師として本来の仕事に専念できるところが素晴らしいと思っています。また、内視鏡センターは昨年設立されたため非常に綺麗で広く、快適な環境にあり喜んでおります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



山元 博義 医長（内科）

- ① 循環器疾患
- ② 釣り
- ③ 平成21年4月1日付けで当院内科に赴任しました。大学卒業後は大阪警察病院、大阪医療センター循環器科など循環器疾患の専門施設で勤務してまいりました。内科一般に関して臨床力の足りないところもありご迷惑をおかけするかもしれませんがご指導のほど宜しくお願い申し上げます。趣味は釣りですが最近はなかなか時間が取れなくご無沙汰になっています、同じ趣味の方で機会ありましたらお声がけください。



伊藤 勝清 医長（内科）

- ① 腎臓・透析
- ② 釣り、絵画、猫を愛でること
- ③ 4月1日付けで兵庫医科大学病院より赴任してきました。この春で12年目ですがまだまだと思うところも多く、皆様にご迷惑をおかけするかもしれませんが頑張っていきたいと思っております。宜しく願いいたします。



細川 知紗 医長（放射線科）

- ① 放射線科（画像診断）
- ② 読書
- ③ 4月より当院放射線科に勤務しております。レントゲン部門は技師は男性陣、医師は女性陣から構成されることになりました。これまでの患者さんに優しい医療のモットーを今後も実践していきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



長谷部 紀子 医員（麻酔科）

- ① 麻酔科
- ②
- ③ 私は2007年3月に神の手に導かれるように千葉県から大阪にやって来て2年間阪大病院麻酔科で研修後、当院に赴任して参りました。来阪後、諸先生方、患者様、御近所の方にささえられて大阪になじんできました。人生万事塞翁が馬だと思うので患者の皆様も病気に負ける事なく、日々希望を持って生きていていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。